



埼玉県協マスコット
シャキたまくん

ふれあいの詩基金

心温まるご寄付をありがとうございます。
いただいたご寄付は、有効に活用させていただきました。
活用事例の一部を紹介します。

ふれあいの詩基金は、読売新聞東京本社さいたま支局と埼玉県社会福祉協議会により昭和55年に創設された基金です。皆様からの寄付金を積み立て、障害者の社会参加を進めるボランティア活動の振興を図るために活用しています。

令和4年度 寄付額：259,996円

■ふれあいの詩基金助成対象事業

- ①障害者の社会参加を直接的に支援する事業
- ②ボランティア活動、障害への理解など、啓発を目的とした事業
- ③ボランティア活動振興の目的であり、かつ必要な資機材等の購入を目的とした事業
- ④その他、県社協会長が特に認める事業

■助成実績

助成先	12団体
助成総額	1,154,000円



■助成決定団体からのコメント

いるま勝手にパラスポ応援部（入間市）

〔知って！あそんで！みんなでパラスポーツ!!〕

卓球バレー、ポッチャ、フロアホッケーや競技用車いす試乗を通じ、障害のある方ない方、高齢者、子ども、大人など関係なく、みんなで楽しくパラスポーツの体験ができ、地域にはいろいろな人がいることを、お互い感じる事ができるイベントになりました。



かえるの会（さいたま市）

〔デージーCD作成システムの整備〕

埼玉県障害者交流センター内で、同センターの広報誌や埼玉県障害者協議会の広報紙、計4紙の音声録音と送迎バスの案内テープの録音をしています。

パソコンやマイクなど、デージー録音に必要な道具を助成金で揃えることができました。

